

近代英語協会ニューズレター

2018年(平成30年)12月28日

近代英語協会事務局分室

〒722-8506 広島県尾道市久山田町 1600-2

尾道市立大学芸術文化学部平山研究室内

協会ホームページ <http://www.modernenglish.jp/index.html>

電話: 0848-22-8311(大学代表番号)

年会費振替口座 00810-9-5821

1 近代英語協会第36回大会について

第36回大会は、2019年6月29日(土)に、東京都内の大学において開催されます。講演は、京都府立大学名誉教授・元近代英語協会会長で顧問の米倉綽先生にシェイクスピアに関するテーマでお話しいただく予定です。また、外国人講師の招聘およびシンポジウムについては検討中ですので、詳細が決まり次第、協会ホームページでお知らせいたします。大会閉会後には、会場近くで懇親会も予定しております。全国的に宿泊施設が不足傾向にありますので、遠方からお越しの方は早めに宿泊施設のご手配をお願いいたします。

個人研究発表の締め切りは2019年1月31日(木)です。発表をご希望の方は、(a) 発表題目と300字程度の要旨、(b) 氏名・所属・職位・略歴・連絡先(住所、電話番号、Eメールアドレス)・大会発表助成金希望の有無(※参照)を別文書として作成し、下記の(ア)、(イ)いずれかの方法でご応募ください。

なお、本協会の趣旨により、発表内容は近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資するものとしてください。

(ア) Eメール添付による応募

- ・ (a) MSWord 文書、及びその PDF ファイルを添付
- ・ (b) MSWord 文書のみ

宛先 hirayama@onomichi-u.ac.jp

(イ) 郵送による応募

- ・ (ア) の(a)と(b)の両方を入れた CD-R
- ・ 打ち出し原稿

宛先 〒722-8506 広島県尾道市久山田町 1600-2

尾道市立大学芸術文化学部 平山直樹

※ 大会発表助成金制度について

本協会では、大会参加への費用を軽減し、若手研究者を中心に大会発表を奨励するため、大会発表助成金制度を設けております。助成対象者は、発表を行う大学院生・常勤職のない会員(発表を行う年の4月1日時点で37歳以下または修士号取得後10年以内で、所属機関等より大会会場への交通費の補助を受けていない者)といたします。また、助成金額は、自宅から大会会場までの国内交通費(往復)とし、交通費の計算は協会事務局が行います。なお、申請方法は、大会発表の受理後に、申込用紙(発表応募時に希望を明記)に詳細を記入し、事務局にご提出頂きます。多くの発表の応募をお待ちしております。

第35回大会では、大会案内をEメールでもお送りし、協会ホームページにリンクした google form にて、大会・懇親会への出欠をお知らせいただきました。ご協力ありがとうございました。次回第36回大会においても同様の方法を採用いたします。なお、Eメールアドレスの登録のない方については、従来通り葉書を同封いたします。

2 『近代英語研究』第 35 号の発行について

4 編の論文、1 編の研究ノート、4 編の書評のご投稿がありました。ご応募いただきありがとうございます。編集委員会の厳正なる審査結果は次のとおりです。2019 年 6 月の発行を目指して、現在編集作業が進められております。

	論文	研究ノート	書評
掲載可	1		3
再審査	3	1	1
掲載不可			

3 『近代英語研究』掲載論考の転載(および刊行)許可申請手順について

『近代英語研究』に掲載済みの全ての論考の著作権につきましては本協会に属することをご理解いただきたいと存じますが、掲載済み論考を著者の方がご自身の学位論文へ転載を希望される場合、および、その論考が転載された学位論文の刊行を希望される場合もあるかと存じます。そのような場合につきましては、編集幹事宛に所定の許可願をご提出いただくことで、協会から許可書を発行させていただくことになりました。ご希望の方には申請書をお送りいたしますので、編集幹事(坂内)まで E メールにてご連絡お願いいたします。

4 『近代英語研究』投稿規定の趣旨について

大会個人研究発表の趣旨と同様に、『近代英語研究』投稿におきましても、協会趣旨を明確に反映するために、既に第 35 号より論文および研究ノートの趣旨について、以下の通り改定がなされておりますので、今後ともご承知の上で、ご投稿をお願いいたします。

論文の趣旨：

近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資する内容のものであり、未発表の論文であること。先行研究を十分に参看し、確かな研究テーマを設定し、精緻な分析を行い、明確な根拠に立脚し、新しい知見に富んだ独創的論考であること。

研究ノートの趣旨：

近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資する内容のものであり、未発表のものであること。確かな研究目的を示し、その学問分野における新しい知見、展望ないしは方向性を予感させる内容を含んでいること。

5 『近代英語研究』第 36 号の投稿締め切りについて

第 36 号(2020 年 6 月発行)の投稿締め切りは 2019 年 9 月 15 日(日)となっております。ふるってご応募ください。審査はすべて匿名で行われます。応募要領については、協会ホームページに掲載予定の最新の「投稿要領」あるいは協会誌第 35 号(2019 年 6 月発行)に掲載される「投稿規定」をご覧ください。

第 36 号にご投稿される方は、従来と以下の点が変更になる予定ですので、ホームページや第 35 号にてご確認ください。

- ・「投稿規定」に定める、総字数の数え方の補足説明の追加および投稿前の留意点の追加
- ・「執筆者情報ファイル」の様式の変更(研究対象分野、研究対象キーワード等の記載欄を追加)

ご投稿の際は、必ず原稿および執筆者情報を 2 つの別々の電子ファイルで編集幹事の坂内までメール(sme.meajapan@gmail.com)添付にて送付してください。打ち出し原稿のご送付はお控えください。

なお、英語論文に関して、英語を母語としない投稿者については投稿前に必ずネイティブ・スピーカーによる原稿のチェックを受けた上でご応募ください。また、学会誌への二重投稿はお控えください。

6 編集委員の交代と追加について

2019年3月末日をもって、編集委員の横越梓先生が任期満了となります。3年半の長きにわたり編集委員会の運営にご尽力いただきありがとうございました。深く感謝申し上げます。なお、後任の編集委員として、中川聡先生（藤田医科大学）が選出されました。また、体制強化のために、佐々木朱美先生（大分大学）と中山匡美先生（東京大学非常勤講師）（五十音順）の2名が追加の編集委員として選出されたことにより、2019年（平成31年）4月より、2名を増員し、12名体制となります。新たに就任される先生方には、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

7 近代英語協会最優秀新人賞ならびに優秀学術奨励賞について

賞には、最優秀新人賞と優秀学術奨励賞の2種類があります。若手による当該年度の掲載論文の中から、前者は特に秀でている論文に、後者は、最優秀新人賞には至らないが将来性を感じさせ優れていると評価された論文に与えられます。最優秀新人賞には表彰状と記念品が、優秀学術奨励賞には表彰状が授与され、その栄誉が讃えられます。

選考対象は、「協会誌への掲載が可となった、投稿締切日時点で37歳以下の、または修士号取得後10年以内の執筆者による論文のうち、選考規程第2条に該当する論文です。選考希望の意思表示のため、論文投稿の際、「執筆者情報ファイル」内の項目3の該当欄に「○」をご記入ください。

8 『近代英語研究』電子アーカイブ化

J-STAGE（独立行政法人科学技術振興機構）に、『近代英語研究』が電子アーカイブ化されております。パソコン等でサイトにアクセスすると、創刊号から第24号（2008）までの論考を、現在ご参照いただけます。近代英語協会ホームページ<<http://www.modernenglish.jp/index.html>>左下の「協会出版物」からのリンクが便利です。

なお、第25号（2009年発行）以降の論考については、現在掲載の準備を行っております。また、『近代英語研究』の冊子と同様に、すべての著作権は本協会に帰属することをご了解いただきたく存じます。

9 ホームページの図書紹介欄について

会員の皆様が出版された文献を本協会のホームページでご紹介いたします。自薦、他薦は問いません（他薦の場合は著者の了承を得てください）。紹介されたい著書（翻訳本も可）のタイトル、表紙の写真、および紹介文（800字程度まで）を添付し、IT管理の川端朋広先生まで電子メールでお送りください。なお、書籍の実物の事務局への送付はお控えください。

10 会費納入のお願い

近代英語協会は、皆様の会費により運営されております。会費が未納の方は、恐れ入りますが、速やかにご入金くださいますよう、お願ひ申し上げます。なお、3年間未納の場合は、規定により退会となりますのでご注意ください。

11 終身会員制度の導入について

2019年度より終身会員制度が導入されます。申込資格は次の(1)、(2)のいずれかとなります。

- (1) 66歳以上、または当該年度中に66歳になる会員で、過去10年間会費を全納した会員
- (2) 顧問として承認された会員

なお、申請の際には、所定の申請書を提出し、終身会費3万円を払ってください。申請用紙、ならびに払込用紙は事務局長（平山）までご請求ください。申請された年度より年会費は不要となります。また、終身会員は大会の懇親会に無料で参加できることといたします。

12 所属、および連絡先通知のお願い

所属、および連絡先（住所、Eメールアドレス等）に変更があった場合は、速やかに事務局長（平山）までお知らせください。学生会員の方が学生の身分を終えられた場合も、会員種別が「学生会員」から「一般会員」へ変更となりますので、お知らせください。

なお、大会案内と年2回のニューズレター（夏号は『近代英語研究』同封）の他にも、事務局からご連絡を差し上げることがございます。その場合、Eメールをお送りしますので、新しい所属、および連絡先を通知いただく際は、できる限りEメールアドレスを添えてください。

13 事務局より

菊池繁夫先生を会長とする本事務局も、この10月から4年目となりました。最終年度にふさわしい働きができるよう、事務局一同尽力してゆく所存です。今後も、会員の皆様からのご協力をお願い申し上げます。

協会に関するお問い合わせは、下記の連絡先までお願いいたします。

- 協会誌について
坂内宏行 (sme.meajapan@gmail.com)
- ホームページについて（会員の出版された図書紹介もお寄せください）
川端朋広 (kawabata@aichi-u.ac.jp)
- その他全般について
平山直樹 (hirayama@onomichi-u.ac.jp)

— 事務局長 平山直樹
良い年をお迎えください。